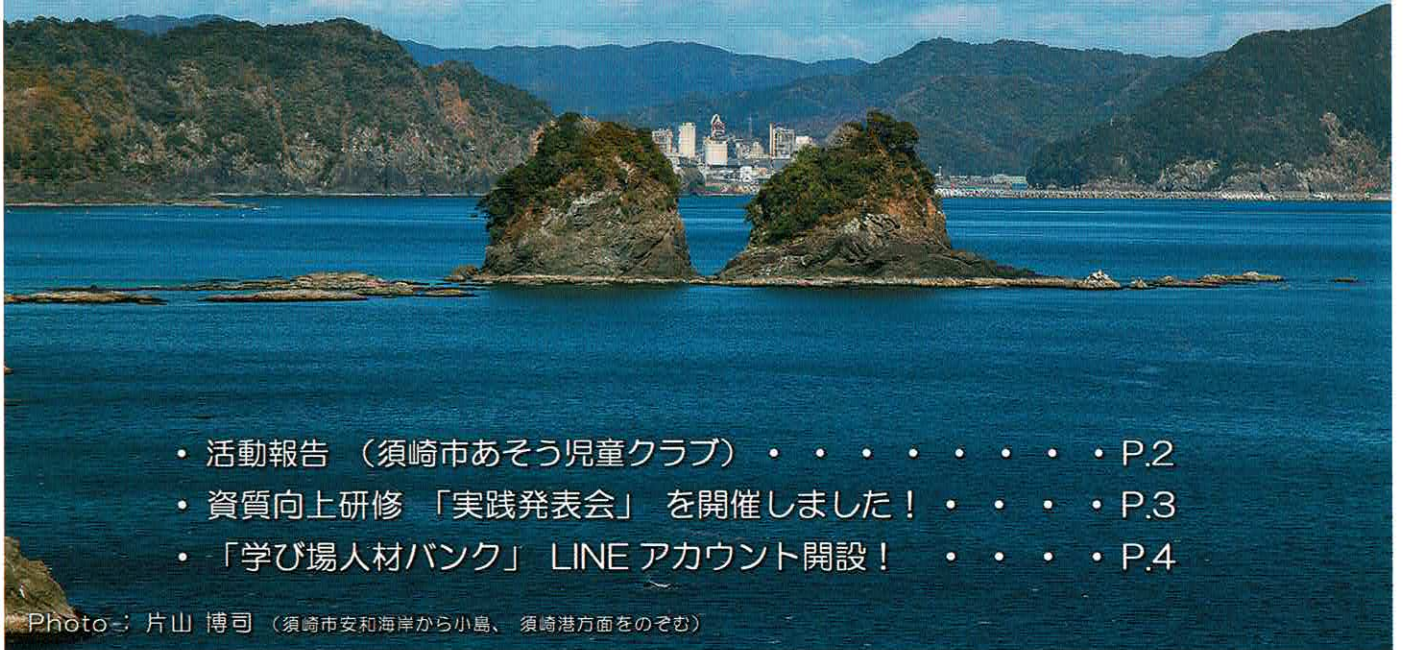


子どもに豊かな学びを

発行：学び場人材バンク事務局
 (管理運営団体：NPO 法人高知県生涯学習支援センター)
 〒780-0850 高知市丸ノ内1丁目1-10 3F
 TEL：088-855-7595 FAX：088-855-7607
 URL：https://kolec.net/ E-mail：kodomo-p@kolec.jp

すくらむ

すこやかな子どもたちを
皆で応援
くろうもあるけど
みんなの可能性を
伸ばそう



- ・ 活動報告 (須崎市あそう児童クラブ) P.2
- ・ 資質向上研修「実践発表会」を開催しました! P.3
- ・ 「学び場人材バンク」LINE アカウント開設! P.4

Photo: 片山 博司 (須崎市安和海岸から小島、須崎港方面をのぞむ)



向かって左から… 松浦、山田、梅原、江淵、井上支援員。

当児童クラブの開設は、平成16年4月に吾桑公民館の一室を借りての運営が始まりました。

平成28年9月に公民館の耐震工事とともに吾桑小学校に移転が決まり、児童クラブの開設は学校や地域行事と共有する多目的室を利用することになりました。

地域で育むあそうの子

須崎市吾桑小学校あそう児童クラブ



そのため、児童クラブを開設していない時間帯は学校が使用していることがよくあることから、児童クラブでは日々の開設の度におやつや勉強等に使う机や椅子・座卓などを並べて準備をします。

多目的室を学校と共有することで、子ども達や先生との距離がより近くなり、学校との連携は深められるのではないかと思っています。

活動報告

(須崎市 あそう児童クラブ)



2021年 出前講座「押し花アート」。講師：片岡ゆかり 先生

■「出前講座」の活用

令和3年の夏休みも「学び場人材バンク」の「楽しく学べる出前講座」に申し込んで、体験学習を行いました。

「高知県赤十字血液センター」の「血液のはなし」では、血液の成分とその働きなど血液の不思議、大切さを学び、「植木鉢風りん作り」「押し花アート」では、もの作りを通して楽しく体験学習することができました。

■公民館との連携



「吾桑公民館」の職員の方々。向かって左から、館長の梅原さん、野本さん、和田さん。

子どもたちを地域で育む気持ちの強い吾桑地区。地域活動の担い手である

吾桑公民館は、小学校の在籍児童の大多数が児童クラブに参加している吾桑地区にとって、とても心強い存在です。

夏休みの活動についても情報交換をしてお互いの行事予定を決めています。コロナ禍以前の夏休みには、浦ノ内湾での水上アスレチックやカヌー体験などの公民館活動「夏休み子どもの居場所教室」に参加しました。大好評だったこれらの行事の復活を楽しみにしています。



2018年8月 夏休み子ども居場所教室



吾桑公民館が行う「子どもの居場所教室」には、写真の「カヌー・海上アスレチック体験」のほか、「生け花教室」「ニュースポーツ体験」も開催実績があります。再開が待たれます。

資質向上研修「実践発表会」

～講師は私たち支援員！～

R4.1/13(中部)・1/14(西部)・1/18(東部)

- ◆ あそう児童クラブは日頃の児童との関わりについて発表を行った。特別な支援が必要な児童との関わりや、学校、地元公民館と連携し児童を育てている様子を紹介した。引き続き行われたグループ討議では「子供との関わりについて」それぞれの事業所での取り組みや課題について活発に話し合いが行われた。概要は次の通り。
- ◆ 子供との関わりについて取り組んでいる事
 - ・ 子供にも嘘をつかない。
 - ・ 否定の言葉をつかわないようにしている。
 - ・ 宿題は強制的にはさせない。アドバイスをする。↓「今やっておくとあとで楽だよ。」
- ◆ 子供との関わりについての課題
 - ・ 年々入会希望者が増えている。
 - ・ 定員オーバーが悩み。
 - ・ 学校であった事など、学校と情報共有し連携もできるようにしたい。



●須崎市のあそう児童クラブの松浦啓子支援員が「児童との関わりについて」日頃の取り組みの発表を行った。

- ◆ 黒潮町の放課後子ども教室「佐賀教室」「くじら教室」「三浦教室」「田ノ口教室」の4教室について、学校との連携や地域の施設（幡多青少年の家）を利用した交流などを紹介した。
- ◆ 引き続き行われたグループ討議では「学校との関わりについて」それぞれの事業所での取り組みや課題について活発に話し合いが行われた。概要は次の通り。
- ◆ 学校との関わりで取り組んでいる事
 - ・ 定期的に小学校の先生方と聞き取りしあっている。
 - ・ 課題を抱えた子どもについても共有できている。
- ◆ 学校との関わりでの課題
 - ・ 子どもの自主学習についての教職員との関わりで、力を借りられるとうれしい。
 - ・ 災害の合同訓練について、一緒にできていない状況である。



●黒潮町連合保護者会のコーディネーター川崎健太郎氏が「黒潮町放課後子ども教室の活動について」の発表を行った。

- ◆ 南海トラフ地震を想定し、日頃から防災について取り組んでいる若杉児童クラブは、防災学習の事例や、段ボールのベッドを組み立てる様子などを発表。また公文君枝支援員の知人が東日本大震災にあった様子を語った。
- ◆ 引き続き行われたグループ討議では防災について活発に話し合いが行われた。概要は次の通り。
- ◆ 防災で取り組んでいる事
 - ・ 避難訓練は年3回。(一日開設長期休み時)
 - ・ 引き渡し訓練等、学校の訓練への参加。
- ◆ 防災での課題
 - ・ 教室から避難タワーまで、建物が多く危険。
 - ・ 保護者への引き渡しの方法や、申請者以外の人に来たときどうするか。
 - ・ 特別な支援が必要な児童や、音などに敏感な児童への対応。



●香南市の若杉児童クラブの高和佳、公文君枝支援員が「防災について」日頃の取り組みの発表を行った。

☆ 上記3件の「実践発表」を記録した映像はオンデマンドで限定配信する予定です。

いんふおめーしょん ～お役立ち情報～

体験活動支援出前研修会 ～マジック教室～

研修会の報告

	日程	会場	講師
東 部	2月15日(火) 午前9時45分開始	高知県立青少年センター 本館2階青少年ホール	細木 潤二・明美 (手品堂 ジュン&アケミ)
中 部	2月17日(木) 午前9時45分開始	須崎市立市民文化会館 1F 大会議室兼展示ホール	

アンケートの回答・・・

- ・易しいマジックで子供たちにも伝えやすく、面白かったです。
- ・身近なもので、単純なタネでも見せ方によっては面白い手品になるのが発見でした。自分で手品を考えてみるのも面白いかと思います。
- ・やり方がわかりやすかったです。支援員さんにも教えて、子供たちにも見せたいと思います。

Kolec



高知県視聴覚ライブラリー情報

「すくらむ」の管理運営団体である「NPO法人高知県生涯学習支援センター」に設置されている「高知県視聴覚ライブラリー」は、現在5800本の視聴覚教材(DVD、VHSビデオ、16ミリフィルム等)を保有し、社会教育施設並びに各種団体に対して無料で貸出を行っています。(送料実費)

～DVD～
オススメの本



もし今、**地震**が起きたら
～命を守る備えと退避行動～
(DVDビデオ 19分)

未曾有の大災害となった東日本大震災の経験も踏まえ、いま求められる地震時の心得、地震への備えを考えます。

問合せ先：「学び場人材バンク」 勝賀瀬

出前講座の講師を養成しています!

支援員の方、知り合いの方と参加してみませんか。出前講座が出来るまで講師が丁寧にお教えします。実技演習では子ども達への教え方、講座の進め方を体験していただきます。(受講料は無料。材料費は実費。)

※詳細はお電話で!
「生涯学習支援センター 学び場人材バンク」
TEL:088-855-7595

～出前講座養成コース～

- ①ミニチュアガーデン2
- ②植木鉢風りん
- ③プラ板キーホルダー
- ④ジェルキャンドル



LINE ID
kolec4810



ホームページ

URL <https://kolec.net/>
E-Mail kodomo-p@kolec.jp

ホームページに続き
「LINEアカウント」開設!
■出前講座などの申し込み
その他連絡手段として・・・

「すくらむ」が完成、配付を終え映像コンテンツはしばらくは少ないかなと思つたのも束の間、研修会の記録映像を製作。立て続けに研修会が開催されてきた。参加した方の中には参加できなかった人、実践発表会オンデマンド配信でぜひ見てください! 会場の臨場感を意識して編集しました。

1年が経つのは早いもので、あつという間に桜の季節を迎えました。人材バンクもコロナ禍でも体験学習を進めようとして「すくらむ」のタタキづくりを完成するなど、新たな取り組みにも挑戦してきました。また、ある事業所ではパソコンを大型テレビに表示し、インターネットで防災学習をしたの、人材バンクのホームページを積極的に活用してくれています。

新年度も人材バンクのホームページの充実等、新たな取り組みに挑戦して行こうと思ひます。

勝賀瀬

編集後記・・・

コロナ、デルタ、オミクロンとニュースで報道されない日がない今日ですが、皆さんの協力と努力のおかげで資質向上研修会も無事に終了して一安心をしています。

コロナも今月で収束し、子供たちも新学期に向けて元気な新しい気持ちで登校してくれないかと願うばかりです。

濱渦